

学力向上の取組

1 学力フロンティアの取組

【1】授業が勝負！

(1) 授業改善

- ① かつたっ子授業のスタンダード
生徒の活動を中心に・・・「多弁は罪です！」→短く、すっきり、明快な説明を！
- ② 授業規律の徹底（チャイムスタート、ノート作り、課題提出、ひたむき）
- ③ 小テストの実施
- ④ ICT 機器の活用→教師から生徒へ
- ⑤ 理解度に応じた課題の用意（3ステップ）→授業中の暇な時間を作らない！

(2) 学習評価

- ① 学習の手引
 - ◆授業での約束事
 - ◆家庭学習の仕方、家庭学習課題一覧表
スモールステップ確認表（5教科実施の小テスト）
 - ◆勝田中学校「学力定着・学力向上の取組」
- ② 授業・評価の手引～授業の受け方と評価の仕方～
 - ◆各教科の「授業の進め方」と「ノートの使い方」
 - ◆評価の方法（絶対評価について）
- ③ 課題の完全提出
 - ◆月末チェック
 - ◆放課後学習部（毎日補充教室）

【2】組織で取り組む学力向上策

(1) 書く

- ① ノート作り（各教科便り）
- ② 生活ノート（7行コメント）
- ③ 滴一滴ノート（毎日10分学習・週2日）
- ④ 振り返りシート・ワークシート・感想・コメントなど

コメント欄は、すべての行を埋める！

(2) 漢字ステップアップ20問（全校漢字テスト）→自分の点数の伸びをチェックする。

- ① 1学期→小学校漢字進級テスト
 - ② 2学期→入試によく出る漢字シリーズ
 - ③ 3学期→間違いやすい漢字シリーズ
- (3) 毎日10分学習（5教科輪番で実施）
 - (4) テスト前放課後学習
 - (5) 3年生放課後教室
 - (6) 夏期セミナー

【3】家庭学習の習慣形成

- (1) デイリーワーク（漢字・英語・夢ノート、予習・復習）
＝毎日テスト直しノート
（学年別週1回、校長に提出）
- (2) ウィークリーワーク（週末プリント）→毎週末、教科を決めてプリント課題

【4】セルフコントロール

- (1) テスト学習計画表
 - (2) メディアコントロール自己チェック表
 - (3) 生活ノート：赤帯（家庭学習時間）
青帯（メディア利用時間）
- テスト期間中の取組（小学校でも同時期に実施）
- 毎日の取組

【5】各種学力テスト及び i-check の活用

- (1) 経年変化のグラフ（全国・県・市平均との差による）
- (2) 学力分析と改善策の提示、i-check 結果と学力との相関

【6】校内テストのレベルアップ

- (1) 質と量
質：テストの難易度がテスト勉強の必要性や努力の喜びにつながる。
量：時間いっぱい、最後まで諦めずにテストに立ち向かう気力を育てる。
- (2) 文章表現
どの教科にも、自分の考えを文章で表現する問題を入れる。
（→原稿用紙のマス目を埋める習慣を付ける。）

【7】校内実力テストの活用

- (1) 学習の成果だという実感を持たせる。←ある程度、評価に反映させる。
- (2) 範囲表に応じて、週末プリントや授業内で対策を組む。

2 学力フロンティアとして

- 【1】学期始めに取組の予定を全職員に一覧で示す。（取組カレンダー参照）
- 【2】組織の取組を明示する。（職員会議や朝礼で全職員に予定が分かるように声かけをする。）

